



HANABUSA

INDUSTRY INC.

CNC スウェーピング加工

スウェーピング加工とは、分割された金型が回転し、叩きながら丸棒やパイプ材の外径を絞っていく冷間鍛造加工です。当社では CNC(コンピュータ数値制御)により寸法調整や金型段取りが容易で精度の高い製品を提供しています。また、スウェーピング加工は切粉が出ず、製品歩留まりの向上や加工硬化により部品の強度が増すなどの利点があり、今後様々な分野に広がって行くことが期待されます。

merit

これまでの金属加工の問題をCNC スウェーピング加工で改善します。

01

切粉なし

冷間鍛造加工のため、素材を切削せず切粉レスです。

02

寸法精度

CNC 制御で寸法精度の良い加工ができます。

03

非鉄加工

チタン、チタン合金、アルミ、SUS、マグネシウムも加工できます。

04

軽量化

従来の中実材の製品を、中空素材で成形することにより、部品の軽量化を実現します。

05

素材費低減

短い素材から叩き伸ばすため、素材費が低減することが可能です。



URL : <https://www.hanabusa-ko-gyo.co.jp/>



CNC スウェーijing加工 機械設備の御紹介

最新の技術を駆使し
効率とローコストを実現

用途

産業機器のシャフト・パイプ
医療用針やノズルなどの医療器具
食品関連機器の製品
温度センサー用スリーブやグロープラグなど

グロープラグは圧縮着火内燃機関における冷間時の始動を助ける補助熱源というもので、別名予熱プラグとも呼ばれています。

身近なところでいうディーゼルエンジンなどに使用されます。

量産実績

ディーゼルエンジン グロープラグ用部品



有限会社ハナブサ工業